

押小だより

てんしんらんまん

# 天真爛漫



令和6年12月6日  
さくら市立押上小学校  
令和6年度 第10号  
文責：仁平 博幸

## 認め合うことを大切に

今年度、本校はさくら市教育委員会から「互いに認め合う学級・集団づくりのための実践研究」という研究指定を受けています。この「研究指定」という制度は、市教育委員会が市内の全小中学校に「こういうテーマで研究を進め、児童生徒を伸ばしてほしい」というもので、本校は、昨年度は「防災教育」、今年度は先ほど述べた研究指定をいただいています。

研究指定を受け、どのようなことを進めていこうかと話し合い、次のような実践計画を立て、現在進めているところです。

市教育委員会指定「互いに認め合う学級・集団づくりのための実践研究」実践プラン  
～「㊦いいね」を見つけよう・伝えよう～

### 「安心と幸せの3あい活動《見つけあい・伝えあい・認めあい》」

#### 1 ねらい

自他のよさを認め合う場を設け、実践することで、親和的な人間関係を育み、また、自己有用感を高め、自分もみんなも幸せを感じる学級・学校づくりを進める。

#### 2 内容

以下の場面で、振り返りの場を生かし、自分やみんなのよさ（がんばったことやよかったこと、成長したこと等）を見つけ、伝え合い、認め合うようにする。

	場面	内容
1	帰りの会	一日を振り返って自他のよさを発表し合う。 「ありがとう」を伝え合うのもよい。
2	清掃	清掃終了時に行う反省会で自他のよさを発表し合う。
3	なかよしタイム	終了時に時間を設け、振り返り、自他のよさを発表する。
4	グリーンタイム	〃
5	スポーツタイム	〃
その他	イベント的な実施	委員会活動または校務分掌担当から全校での「3あい活動」を行う。 ※昨年例「いいところ紹介コーナー」（掲示委員会による） ※考えられる場面 ・ いじめ防止月間（6月・11月）にあわせて実施 ・ 人権強調週間（12月）にあわせて実施

（上記は概要版です）

実践内容は、何か新しいことを始めるのではなく、今行っているものに「認め合う活動」を加えて、「3あい活動」として、認め合う場面を少し増やしています。

個人的にも、この「認め合う」というのは大切なことと思っています。昨年の学校だより（第8号）に「子どもの心の中には3匹の鯛（「たい」）がいる」という記事を書きました。3つの「たい」とは、①やってみ「たい」 ②役に立ち「たい」 ③認められ「たい」です。「3あい活動」を通じて、子どもたちの心の中の3つの「たい」を大きく、強く育てられると思っています。子どもたちにも我々大人にも、相手から認められたい、ほめられたいといういわゆる「承認欲求」が必ずあります。それが、次の行動の原動力にもなりますし、自他を大切にする、幸せを感じられることにつながると思うのです。

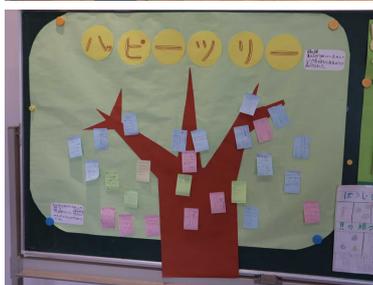


(左) 清掃終了時の振り返り



(右) スポーツタイム後の振り返り

(下) 全校や学級でのよいこと発表の掲示物



よいこと紹介  
うれしいね。

先日、ある学級で、出張で不在の担任に代わり、帰りの会に入りました。このクラスでは、帰りの会で「よいこと紹介」を行っていました。「〇〇さんが、3時間目の体育の時に最後まで一生懸命走っていてがんばっていてすごいなと思いました。」「□□さんが、昼休みに、泣いている1年生に『大丈夫?』と声を掛けていました。優しいなと思いました。」など、友だちのことを発表していました。言われた本人はもちろんのこと、クラスの子どもたちも何だかうれしそうに聞いています。ちょっとした時間ですが、よいことを知らせ合うことの効果がとてもあると実感しています。

この実践は、私が考えている学校像「だれもが安心して力を出し、みんなが幸せを感じる学校」に直結するものだと感じています。認め合うことを大切にしながら、少しでも、子どもたちが押上小学校に来て、みんなで勉強したり遊んだりしてよかったなと思えるように、そして「うれしいな」「楽しいな」とささやかなことにも「幸せ」を感じ、積み重なっていくことを願っているところです。(仁平博幸)

◎ 11月の学校の様子をご紹介します。(学校ホームページにも詳細を掲載しております。)

11月1日(水)  
○春の院展見学(5年)

市ミュージアムで春の院展を見学。今年度は、本校卒業生の窪井裕美さん(日本画家、日本美術院院友)による鑑賞教室を行っていただきました。



11月16日(土)  
○ふれあいの里(全学年)

地域の方々を講師に招き、体操、手話、ものづくりなど、様々な体験活動を実施しました。多くの保護者の皆様にも参加いただきました。



11月21日(木)  
○持久走記録会(全学年)

自分の記録を少しでも伸ばそうとがんばりました。応援も全力ですばりかったです。今年も本校卒業生の的場亮太さん(箱根駅伝出場)にお越しいただき、一緒に走ってもらいました。



11月29日(金)  
○もう一つの「押上小」との交流会(6年)

東京都墨田区の「押上小」とオンラインで交流会を行いました。両校のPTA会長さんのご尽力で、今回で3回目を迎えました。お互いの学校や住んでいるところの紹介をして交流を深めました。



※学校ホームページも、少しずつ記事を更新しています。よろしければアクセスください。

押上小がこんな学校に…  
だれもが安心して力を出し、  
みんなが幸せを感じる学校